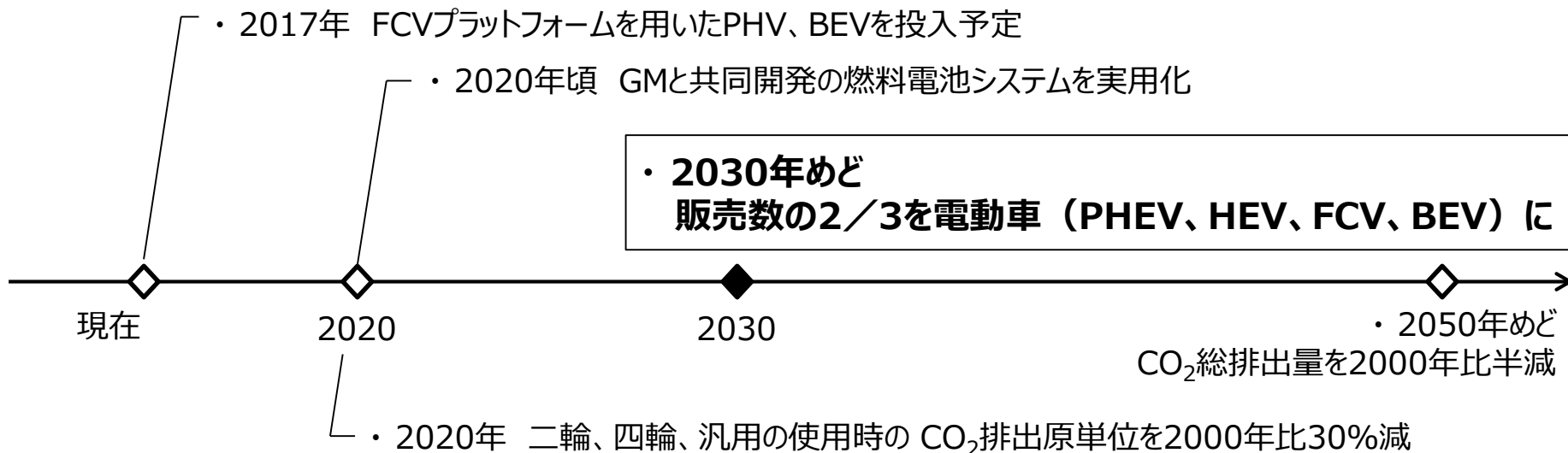


2018年3月期 決算説明会

■ 事業の取り組み

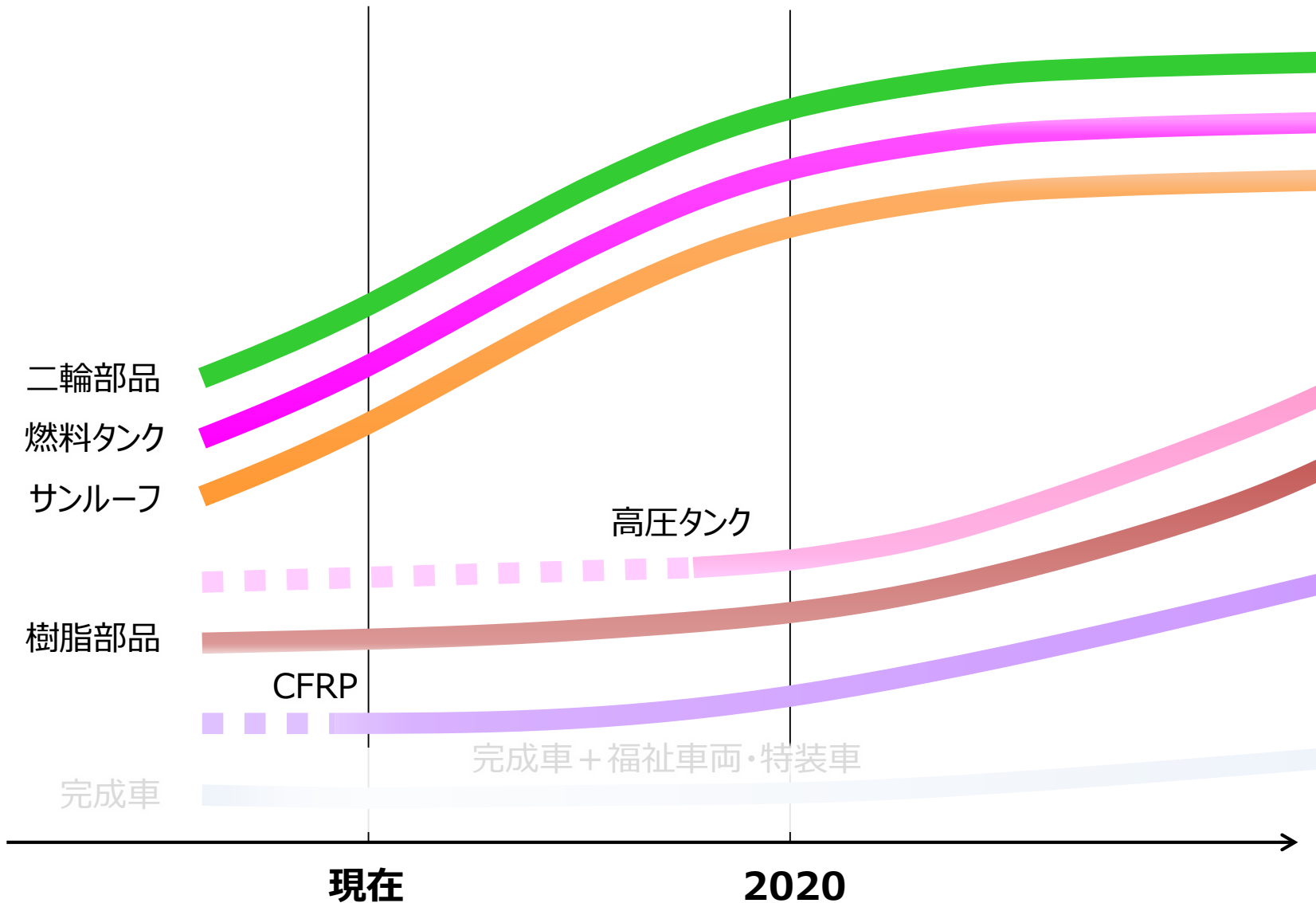
2018年5月10日
八千代工業株式会社

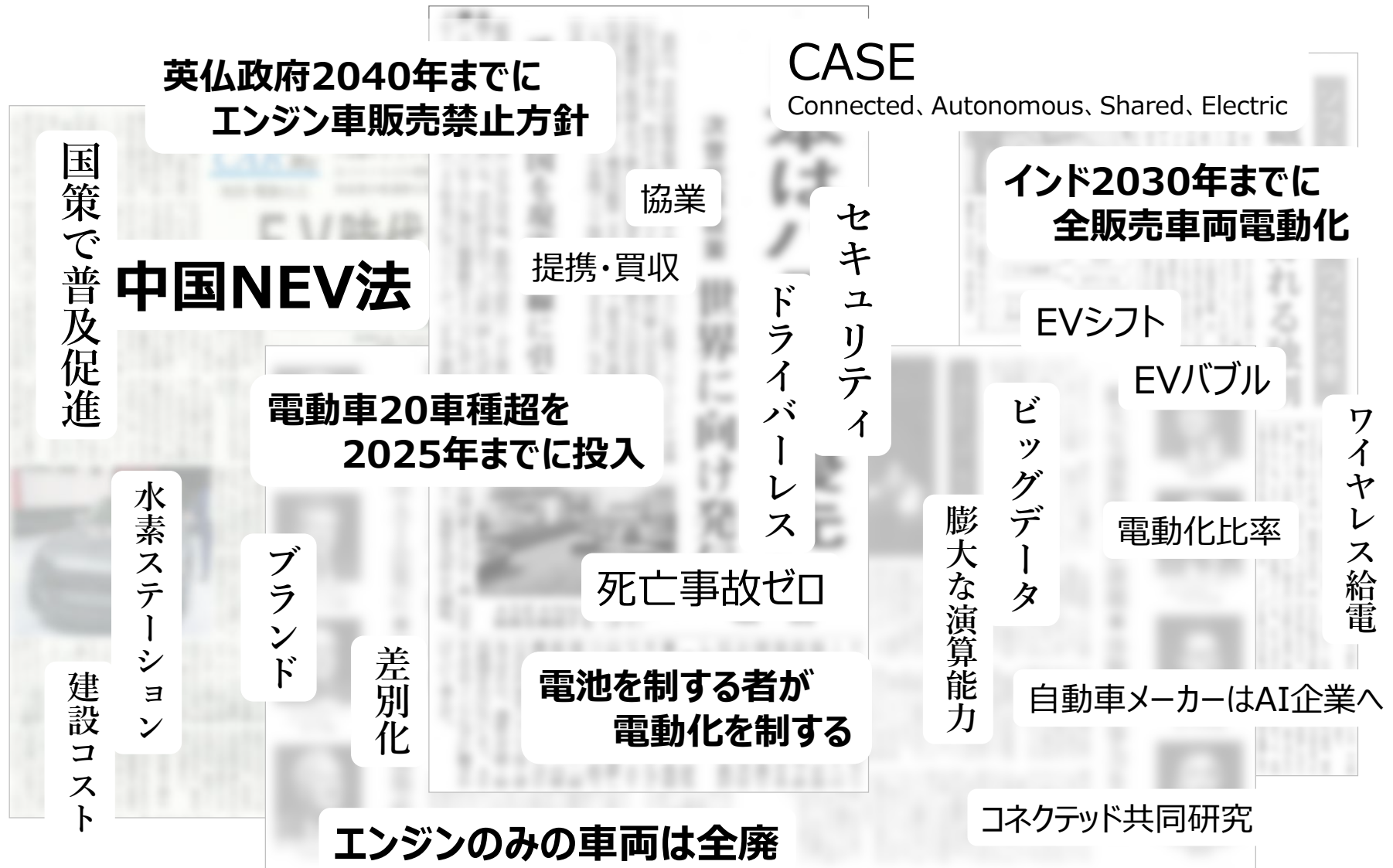
Hondaのグローバル取り組み



クルマの進化を踏まえた当社製品イメージ

大量生産
↑
↓
少量生産





国策を背景にクルマの電動化に向けた動きが急ピッチで進む

市場・顧客

- ・新エネルギー車政策強化
- ・CASE※
- ・自動運転技術の実用化加速
- ・AI技術の普及 etc.

業界・競合他社

- ・投資・開発負担増大
- ・全方位化 or 一点集中化
- ・異業種・ベンチャー共創
- ・オープンイノベーション etc.

自社・グループ

- ・販路拡大
- ・情報、分析、先読み
- ・グローバルオペレーション
- ・人材開発・育成
- ・新価値創造 etc.

※ CASE : Conected (コネクテッド)、Autonomous (自動運転)、
Shared (シェアリング)、Electric (電動化)

〈社外〉 電動化およびAI技術の実用化等が急拡大

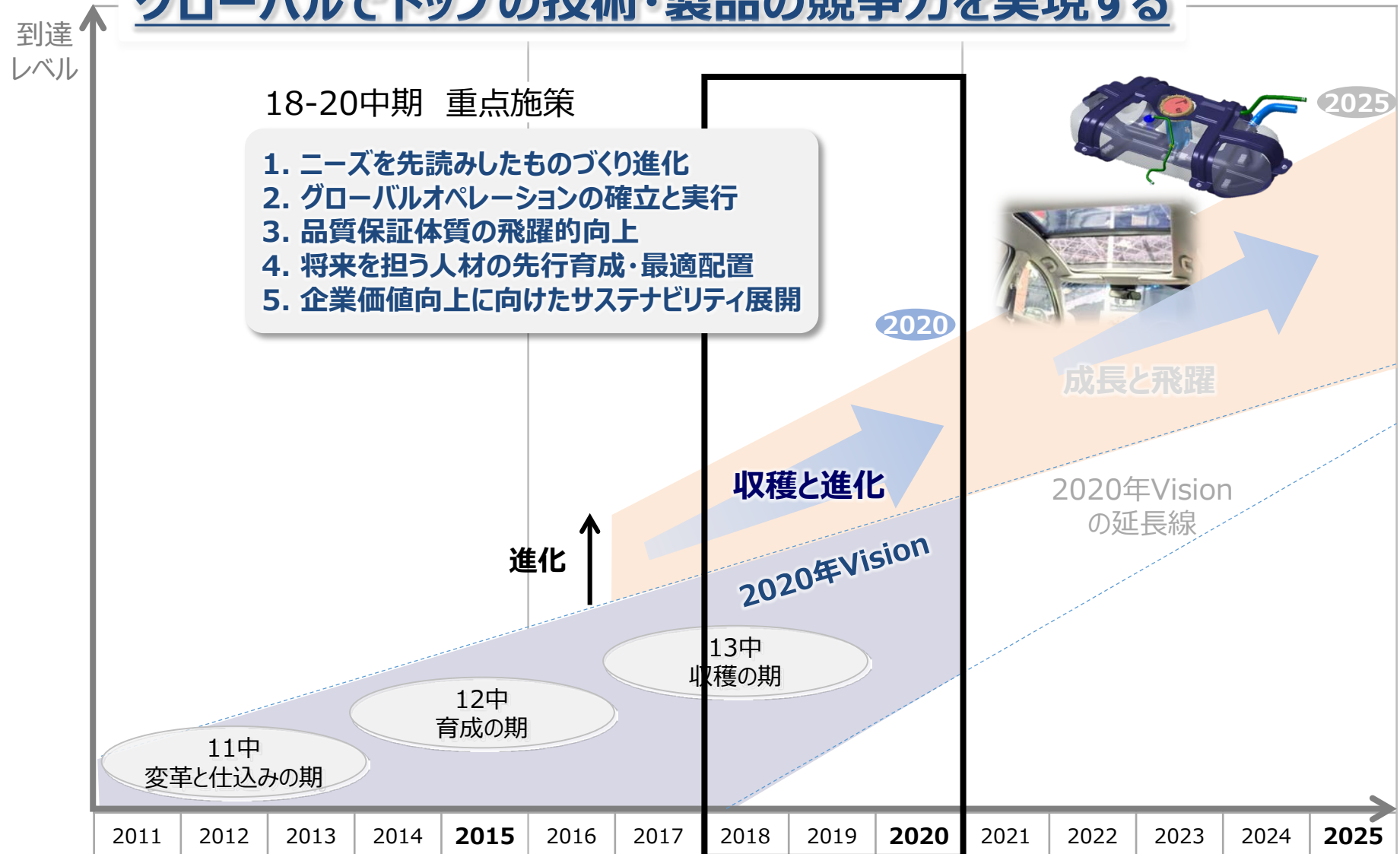
〈社内〉 グローバルオペレーションを強化し、最大限に発揮していく必要

自動車業界におけるCASEなどの「モノ」「コト」価値創造の動きがさらに加速しているものの
前期（17-19中期事業方針策定時点）に認識した環境から大きな変化はない

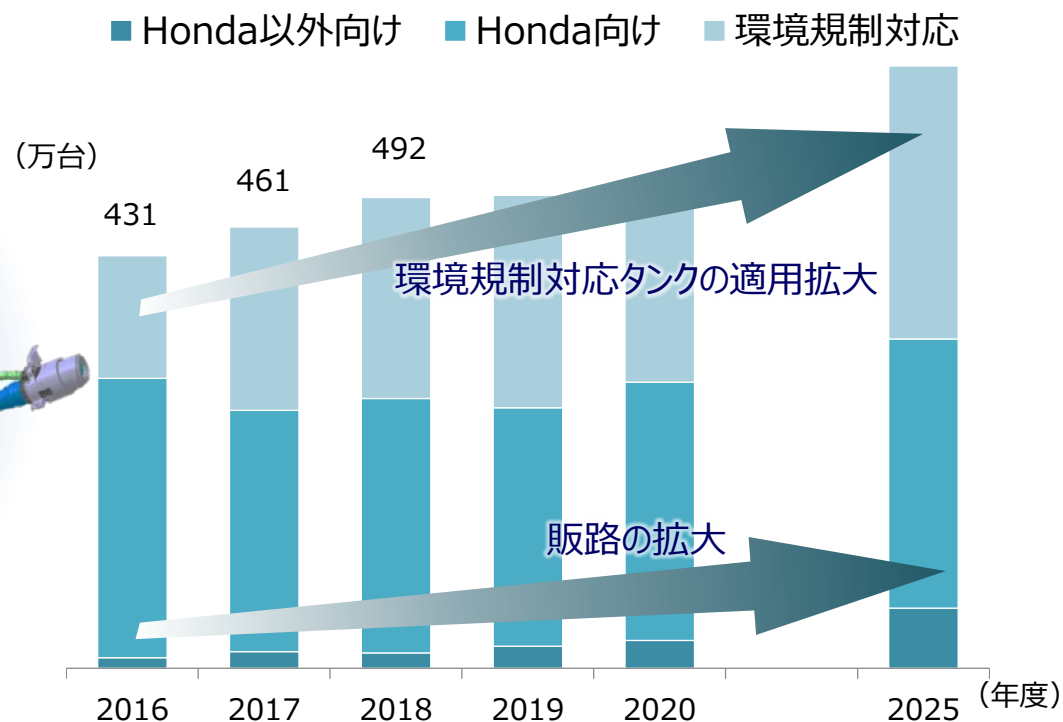
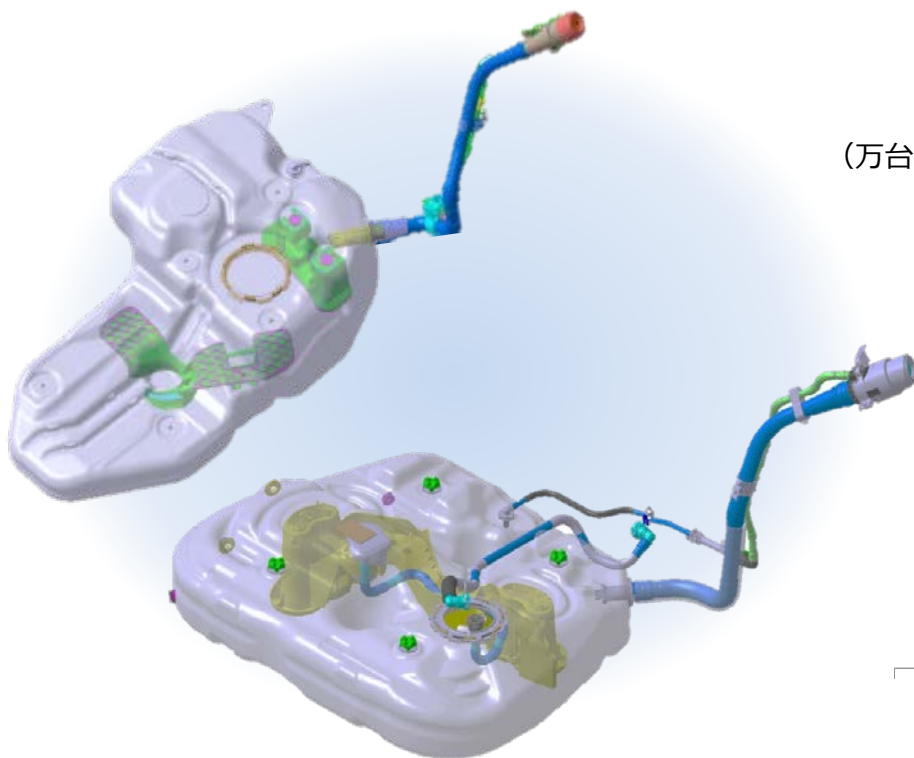
18-20中期においても、重点施策をブレることなく着実に推進していく

2020年Vision

グローバルでトップの技術・製品の競争力を実現する



確実な収穫（環境規制対応燃料タンク）



CR-V

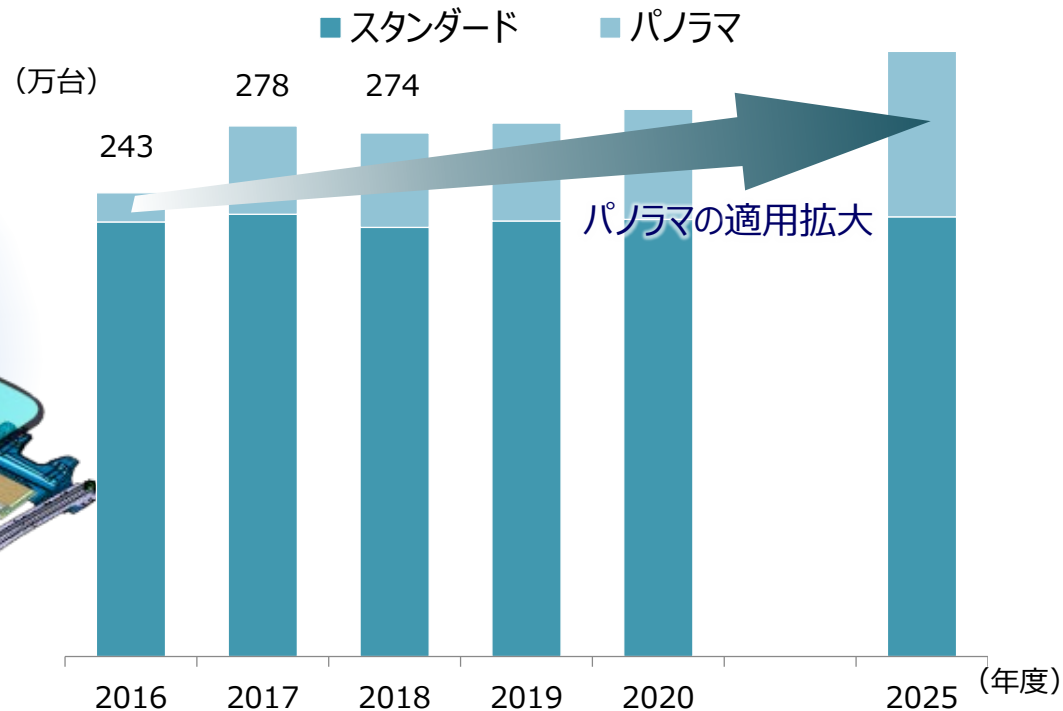
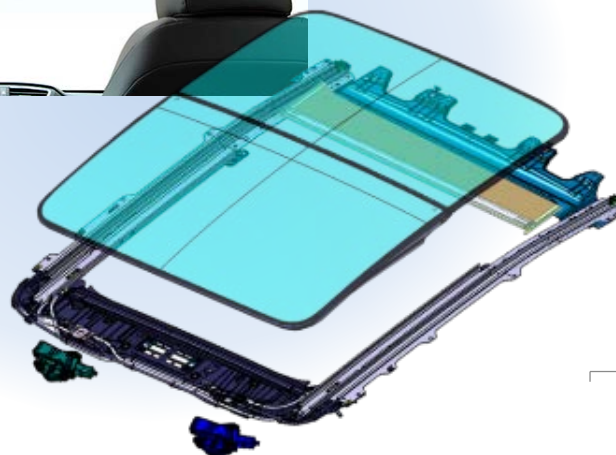


ODYSSEY（北米仕様）



ACCORD（北米仕様）

環境規制に対応した燃料タンクの適用が拡大し、売上・受注の増加に貢献



ACCORD CROSSTOUR



GEELY GC9



CR-V

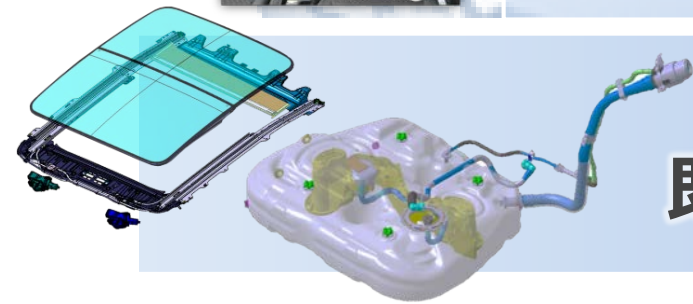
パノラマサンルーフの適用が拡大し、売上の増加に貢献

グローバルで 存在を期待される企業へ

2020年Vision
卓越した技術と特長ある製品で
真のワールドワイドプレイヤーになる



新価値の創造
強みを活かした新たな取り組み



既存事業の強化・盤石化

トピックス



175名のお客様とともに
148台のS660が里帰り

2018年3月31日、四日市製作所でヤチヨとして最後のオーナーズイベント
『S660 Meet and Greet ~ 3rd Anniversary~』を開催



当社CFRP製ルーフ（プロトタイプ）



市販化を望む多くの声が寄せられる

純正ルーフ
（幌タイプ）



**S660向けヤチヨ製パーツの
製品化を加速させる**

お客様を笑顔にする新たな価値を提供し続けていく

土田和歌子選手、車いすマラソンからパラトライアスロンへ競技転向

退路を断ち、
新たな可能性を切り拓く

車いすマラソン
42.195km



パラトライアスロン

SWIM (0.75km)



BIKE (20km)



ハンドサイクル

RUN (5km)



車いすレーサー 



2018年2月17日

同シリーズ (2018/デボンポート)

3位

2017年5月13日

ITU世界パラトライアスロンシリーズ

(2017/横浜)

初出場初優勝



2018年5月12日

同シリーズ (2018/横浜) 出場

応援よろしくお願いします！

“土田選手 × ヤチヨ” の強力なタッグで、世界の頂点に挑み続ける！

